

北九州市立枝光台中学校

**えだみつだい**

校長 戸次 健治

【校訓】

「邂逅」「自律」「創造」

【学校教育目標】

「知・徳・体の調和のとれた心 豊かで、学校や地域を愛し自主自立の精神に満ちた生徒の育成」

## 情報モラルの大切さを学ぶ

### ～子どもが自ら考え、行動できるように～

現在、スマートフォンやSNS（ライン、X〈エックス〉、Instagram、フェイスブックなど）が児童生徒にも急速に普及する中で、自他の人権を尊重し、情報社会での行動に責任をもつとともに、犯罪被害などの危険を避け、情報を正しく安全に利用できるようにするために情報モラル教育はとても重要なものとなっています。また、本校の生徒アンケート（7月実施）でも「普段どれくらいの時間、スマホ、PCでゲームやSNSをしていますか」の問いに半数を超える54パーセントの生徒が3時間以上していると答えています。

本校では、日常的な情報モラル教育に加えて毎年規範教育の講習会を開催し、その中でネットトラブル防止に関する話もしていただいています。講習会の中では①ネットの仕組みと知識、②ネットにひそむ危険性などについて学んでいます。①では、もしネットによるトラブル（犯罪などを含む）が発生すれば、ネットやデータの仕組み上、いつ、だれが、どこで、どのようなやりとりをしたかは電話会社やプロバイダと警察が連携し調べればわかってしまうこと、②では、安易な画像の送信などは「肖像権」「プライバシーの侵害」「名誉棄損」「著作権侵害」になってしまうことがあることなどです。さらに、ネットのやりすぎによる「ネット依存症」や目の病気についても気を付ける必要があることも学んでいます。

講習会の後の子どもたちからは、「許可なく友達の画像を他の人に送ったりすることはだめなんだ。」「ネット依存症になると自分の行動をコントロールできなくなってしまうから、時間を決めていきたい。」といった感想が多くあります。

ネットトラブルから子どもを守るには、情報モラルの重要性について子どもが自ら考え、行動に責任をもつようにすることが大切です。ご家庭でも、家庭におけるルールづくりやフィルタリング等の利用など、身近な大人が子どもを見守る体制づくりについて、特段のご配慮とご協力をよろしくお願いいたします。

※本市教育委員会でも下記の動画を作成しています。下記URLよりご視聴できます。ご家庭でのルール作り等にご活用ください。

〈啓発動画資料〉

令和6年度 北九州市情報モラル啓発動画②

「SNSなどで見られる権利の侵害と削除依頼について」

URL <https://www.youtube.com/watch?v=srxFXFdnrw>